

あかぎオータムキャンプ

主 催	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
趣 旨	国立赤城青少年交流の家において、ひとり親家庭の子供たちを対象に、自然体験等の活動を通じた「生活・自立」を支援する取組を行い、子供たちの基本的な生活習慣の確立や自立する力を身につけることを目指す。自然体験や食育、工作体験などの活動をする中で、子供たち同士のふれあいを深めたり、保護者同士の交流を図ったりする活動を通して、心身の健康増進や子供の健全育成を図る。
対 象	沼田市内在住のひとり親家庭の子供（18歳まで）と保護者
定 員	38名 ※締切 9月1日（金） ※8月1日広報掲載
日 時	令和5年9月23日（土）～24日（日） 1泊2日
会 場	国立赤城青少年交流の家（群馬県前橋市富士見町赤城山27）
アクセス	「沼田市役所職員駐車場（柳町・沼田公園北東の道路向かい側）」からバス移動（約1時間30分）
応募方法	沼田市役所健康福祉部子ども課に電話又は来所で申し込む。 8月15日（火）から受付開始。先着順。定員に達した場合は締切前に受付終了します。
参加費	無料
持ち物	<input type="checkbox"/> 室内および野外での活動に適した服装 <input type="checkbox"/> 雨具（セパレートタイプ推奨） <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 上着 <input type="checkbox"/> 健康保険証（写し可） <input type="checkbox"/> 洗面用具（タオル・歯ブラシなど）※ドライヤーは備え付けのものがありません。 ※その他必要と思われるもの（ <input type="checkbox"/> 着替え、 <input type="checkbox"/> 常備薬など）をお持ちください。
個人情報等の取扱	ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。 なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
その他	※プログラムや講師等については、予告なく変更することがあることを予めご了承ください。 ※当日、体調不良等の心配がある場合は、参加をご遠慮いただくことがございますが、ご了承ください。

◆主な日程と活動内容等

23 日 (土)	13:00	14:30	15:00~18:30	19:00	21:00
	沼田市役 所職員駐 車場 出発	開会式	【野外炊事】(子) 防災ご飯でカレーライスづくり たき火	入浴	就寝
		宿泊棟 へ移動	【講演会】(親) ワクワク子育てトークング		

24 日 (日)	6:00	7:20	9:00	10:30	12:00	13:00	14:00		
	起床	朝食 (食堂)	退 所 点 検	段ボール ベッドで 秘密基地 作り	かんな箸 作り	昼食 (食堂)	かんな 箸作り	アンケート記入 閉会式	国立赤城 青少年交流 の家 出発

プログラム	内容と形態
【野外炊事】(子) 防災ご飯でカレーライスづくり	夕食の「カレーライス」を作ります。 ご飯は、防災ご飯(ビニールご飯)に挑戦します。
【講演会】(親) ワクワク子育てトークング	群馬県教育委員会の社会教育主事等を講師として招き、普 段の子育ての悩みや不安を話し合ったり、情報交換をしたり します。
段ボールベッドで秘密基地作り	段ボールベッドを組み立てて、被災地体験をします。
かんな箸作り	オリジナルのマイかんな箸を作ります。

※プログラムについては、連携団体と検討後、変更することがあります。

◆お問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
TEL:027-289-7224 FAX:027-289-7226 E-mail:akagi-kikaku@niye.go.jp
URL:https://akagi.niye.go.jp/ 担当:杉山・小林大

(国立赤城青少年交流の家 HP)

